

八小 CSだより

令和6年12月25日 第6号

学校経営協議会 会長 牛込 晴三千 校長 井口 修

HP <http://www.kodaira.ed.jp/> E-mail gakkou@08.kodaira.ed.jp

令和6年度 第7回学校経営協議会報告

日時 場所: 令和6年12月11日(水)午後5時～6時15分 家庭科室

○会長挨拶

師走も残り10登校日となりました。皆様、年末の業務取りまとめにご多忙のことと思います。本日の議題は、次第に記載のとおり、主要行事関連など沢山あります。また、東京都の地域学校協働活動推進フォーラムに出席された山口委員、池島委員からのご報告もあります。よろしくお願いいたします。

【学校の現状報告】

○校長より(最近の様子)

- ・学習発表会参観をありがとうございました。発達年齢に応じて児童発案の活動を取り入れ、八小の60周年もお祝いしました。
 - ・開校60周年記念式典の参列をありがとうございました。6年生を中心に、児童がつくる周年行事を通して、地域や保護者の皆様に支えられていることを改めて実感しました。また、周年行事は、地域のための行事でもあったと感じました。
 - ・連合音楽会で5年生が全力を出し切りました。帰校後「すべてを出し切れたけれど、もっとすごい学校もあった。目標にしたい」とさらに上を目指そうとする姿に頼もしさを感じました。
 - ・学校が大切にしていることが伝わるように情報発信をもっとしたいです。HPの活用が効果的なのか、別の方法はないか、検討しています。
 - ・保護者同志や、保護者と地域の皆様で、子育てについて情報交換できる場がほしい、という声をいただきました。前向きに検討していきます。
 - ・AllDrillについて、長所と改善すべき点、個別に対応すべき点が見えてきました。データ上でも効果があるのか集計し、検討します。3学期中に方向性を判断します。
 - ・新学習指導要領に合わせて、本校の教育活動を進めてきました。その中で、行事(運動会、学習発表会、周年行事)の在り方について、引き続き検討していきます。CSの皆様、PTA 本部役員の皆様をはじめ、地域や保護者の皆様からのご意見もいただきたいです。
- 地域、保護者、学校が共通理解を図りながら、皆様と共に学校をつくっていきます。

○教務より ・第2回学校評価の報告(配布文書にて)。学校評価報告ついて、学校関係者評価をお願いします。

○生活より ・冬季休業前に「冬休みの生活」を基に学級指導を行う。特に、こどもの生命を大切にする生活指導、自分も他者も大切にする生活指導を重点的に行っていく。

○特活より ・11月11日の中休みにブロック班活動を行った。校庭や教室で6年生中心に仲よく遊ぶ様子が見られた。

○研究より ・12月3日に4年生が校内研究授業を行った。来年の小平市研究推進校としての発表に向けて準備を進めている。

○中学校より

・八小の60周年記念式典に参加。とても感動した。八小の6年生全員が花小金井南中に来てほしいと本気で思った。

- ・本校の2年生が職場体験を実施した。校内での用務主事さんの仕事の体験では、1年生の廊下のペンキ塗りをしてくれた。廊下全体が明るく生まれ変わり、1年生もうれしかったことと思う。先輩の姿から学んでほしい。

〔地域情報〕

OPTA

- ・60周年記念のPTAからの寄贈品を「校旗、うんてい、一輪車練習スタンド」に決定。はちの子の健やかな成長に少しでも寄与できると嬉しい。
- ・令和7年度のPTA本部役員を12月7日(土)に決定。我々の任期の中で出来ることをやり切り、次年度への引継ぎもしっかりと行いたい。
- ・令和7年度の予算検討をスタートしているが、PTA会費の引き下げも視野に入れて検討中。加入世帯数の推移予測等も踏まえながら慎重に検討したい。

○学校支援関連

- ・2年生の町たんけん引率ボランティアの募集を2回し、多数の応募をいただきました。2年37名、他学年2名、地域3名の合計42名にご協力いただき、無事に、町たんけんができました。
- ・1月20日(月)に、花ボラ講座「ドライフラワーで、トイレの花飾り」を予定
- ・1月28日(火)に、1年生「昔遊び体験」美鈴会さんをゲストティーチャーに向かえて実施予定。5つのコーナーを回りながら体験。各コーナーに数名のお手伝いが必要なので、募集します。

○青少対関連

第31回ウォークラリーととん汁会は、2月8日(土)に実施の予定。それを踏まえ、年内12月25日(水)に実踏を行い、実際の現場とコマ図の一致を確認します。更には、連絡委員に安全上必要と思われる交差点や視界の悪いところに立つてもらう様お願いします。

とん汁が入って重く、熱い大鍋を3F→1Fに下ろすのはリスクが大きいので善処したい旨を伝えましたが、簡単でない事を再確認。今回は大鍋→小鍋に移しての運搬に変更します。運ぶ人にはその旨を明確に伝え、安全を最優先する様依頼します。リスクを完全に払拭する事はできませんが、少しでもリスクを回避する方向への変更です。

○見守りネットワーク

- ・12月の定例会議はお休み。1月に行う予定。
- ・11月29日街道公園花植え実施。PTA、花植えボランティア、見守りネットワーク、その他の方々参加、13名。9時30分より効率よく順調に作業が終わりました。樹木の剪定作業が素晴らしく、公園の見通しが明るくなりました。参加していただいた方々ご苦労様でした。

○地域防災を考える会

- ・1月25日(土)は地域防災体験。
- ・鈴木1・2自治会の会長が八小の防災会議に参加して下さるとのこと。

○放課後子ども教室

学習発表会と同日開催の作品展には先生方も見に来てくださり、こどもたちの作品に驚き、感激していただきました。公民館まつりには大勢の方に足を運んでいただきました。おかげさまで大盛況でした。

ご協力いただきましたみなさまに感謝申し上げます。ありがとうございました。

〔検討事項〕

(1)2学期を振り返って(校長)

新しいことに挑戦すると、いろいろな壁にあたったり、声が寄せられたりするが、これからもチャレンジをしていきたい。については、下記についてご意見をいただきたい。

- ① 新学習指導要領の内容を受けた、運動会、学習発表会、周年行事のあり方。それぞれどうだったか。
- ② 学校が大事にしていることをどう発信していくか。情報発信の仕方について。

(委員発言)

- ・運動会の保護者アンケートにはどのような意見が書かれているのか。
 - 午後までやってほしい、競技の内容を組体操、騎馬戦、学年リレーを希望される方の意見もある。
 - 会場については武蔵野大学グラウンドを希望する声が多い。しかし、予算がかかる現状もある。この予算を捻出するのが難しい。
- ・学習発表会の保護者アンケートにはどのような意見が書かれているのか。
 - 他学年を見たいという声があり、動画配信を検討してきたが、個人情報保護の観点から現状はリスクが高く、校内で見えていただく案が出ている。
 - 周年行事については、子どもが作り上げたという意味では評価していただいている。方向性としてはよいかもれないが、地域のみなさんにとってどうだったか、学校としては声を聞く必要があると感じている。
- ・学校からのフィードバックをしたほうがいい。アンケートは自由記述だと集計が大変なため、聞きたいことをしぼり、回答を選択式にして、デジタルで集め自動集計するとよいのではないかと。フリー記述欄は意見があれば書いてくださいくらいにする。
- ・たしかにフリー回答は答える方も難しい。
- ・先生の手間がかからずに意見を集められる方法がよい。
- ・Forms で回答できるとありがたい。PTA の Forms を使ったアンケートは回答率99%だった。
 - 学校評価を Forms で行った際の回答率が悪かったため、今回は紙にしたが、もう一度試してみる価値がある。
- ・アンケートの回答率は、単純に興味関心の度合いかもしれないが。
 - アンケートは QR を読み込んでもらう形がよいか、URL 配信がよいか。
- ・好みかもしれない。いろいろ試してみるとよい。
- ・学習発表会前の情報発信については、どのように発表が作られたのか、どこに子どもたちの思いが入っているのかなど、分かりやすく伝わってきてよかった。事前のメール配信もよかったし、当日のアナウンスに入っていたのもよかった。開始前に先生が話す学年もあり、それもよかった。全学年でやってもよい。
- ・中学校では行事アンケートのフィードバックはしていない。学校評価アンケートへのフィードバックは HP に掲載している。数年前は、A4で20枚以上の自由意見をいただいた。それに毎年回答していたところ、今は3枚くらいになった。アンケート回答によっては、教員が傷つく内容もある。コロナ後の行事のアンケートは感謝の言葉が多かった。これはすごく励みになる。行事を見て保護者が思ったことや感じたことに対する学校側の回答は難しい。次に生かそうとは思っている。
- ・次回までに、運動会・学習発表会・周年行事についてと、保護者の困り事をどう学校・地域で支えていくかについて、委員や委員の知り合いの意見をまとめておきましょう。

(2)次年度の学級数について(校長)

次年度は1年生が4クラスになり、学校としては1学級増の予定。PTA 室が教室になる可能性が高い。PTA 室の物品は、はちのこホールの一隅に引っ越しになる。

(委員発言)

- ・おそらく、PTA 室にあるものをたくさん捨てないと入らないため、この際一斉に処分したほうがよい。
- ・捨てる場合は地域や団体に一声かけてほしい。活用できるものは活用したいと考える。

(3)地域学校共同活動推進フォーラム参加報告(参加した委員)

- ・子どもが真ん中にいて、子どもが自ら学ぶ、という内容の講演だった。学校はこのようなことを考えて教育活動を進めているのだなと分かった。地域・保護者がそれを理解することが必要だと感じた。
- ・学校と地域が意外と遠慮し合っている、という内容も印象に残った。こういった意識を改革していく必要がある。
- ・保護者同士で対話する場面が大事だと感じた。ボランティアをしている中で、中学校の話やクラスの話に自然になる。保護者はきっと話したいのだろうなと思った。ボランティアがその一つの場になるといい。
- ・なぜ今になって「地域の力」と言われているか、講演を聞くまでは正直わからなかった。子どもたちの周りの環境や社会がどんどん変わっていている今、子どもたちが自分たちで地域・社会を変えていく力を育てていく必要がある。その中で、学校の外の方と触れ合ったり子どもが感じた問題意識を伝えたりしていく活動を通して、子どもたちの目指す姿、子どもたちの力につながるということが、講演を聞いて分かった。

・別の学校のPTAの方も参加していて、話を聞くことができた。その方の学校ではPTAへの参加・不参加を確認しているとのこと。全体の7割くらいが加入。役員は、やりたいと思う人がやる、というスタイル。また、ある学校はPTA会長を同じ人が8年続けているとのこと。素晴らしいことではあるが、八小が目指しているのは持続可能なPTA。同じことはできないとも思った。

・地域や保護者がどのような活動をして学校を支えているのかについて理解を深めるためにも、PTAの活動範囲や青少対の活動範囲など図にして発信するのはどうか。

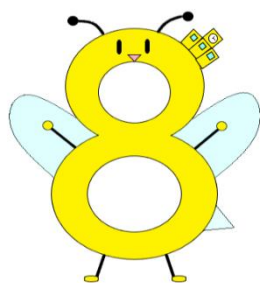
→60周年記念誌に掲載したため、ぜひ見ていただきたい。

○副会長より

・土日に郵便局前の花をひっくり返されてしまった。その前にも鉢植えを持っていかれてしまったことがあり、今回は警察に連絡した。イコナ前や街道公園の花も踏まれてしまったことも聞いている。困っている。

・地域学校共同活動推進フォーラムの講演内容に「学校と地域でお互い遠慮し合っている」とあった。学校も地域も保護者も、CSに関わった大人が成長できる学校経営協議会にしていくことが解決につながるのではないか。

・町探検で職場に来た児童から大変温かくほほえましい手紙をいただいた。若手職員の発案で、子どもたちができる小さな体験を用意したが、子どもたちが喜んでくれたようでとても嬉しい。



次回の学校経営協議会は
1月25日(土)午後1時30分からです。
傍聴ご希望の方は学校へお問い合わせください。

小平市立小平第八小学校 〒187-0011 小平市鈴木町 1-355
TEL: 042-321-4872 Fax:042-321-4893

